写

平成２７年５月１日

小山市長　　大久保　寿夫　様

小山市まちづくり総合交通戦略策定協議会
委員長　　永井　護

答　申　書

小山市まちづくり総合交通戦略（案）について

本協議会は、平成２６年８月１日に「小山市まちづくり総合交通戦略策定協議会」委員の委嘱を受け、計４回の協議会を開催し、戦略の策定に向けて検討を重ねてまいり、この度、別添のとおり「小山市まちづくり総合交通戦略（案）」として取りまとめましたので、協議会の意見を添えて答申いたします。

本戦略は、小山市の地域特性を踏まえ持続的な都市を目指すため、小山市における総合的な交通戦略として、短期的・集中的に対応すべきまちづくり交通の課題から交通体系を整理し、実現のために推進すべき具体的な施策を掲げています。戦略の方向性を『公共交通を中心にした多様な交通手段で拠点間を結ぶ多極ネットワーク型コンパクトシティを目指す』とし、公共交通の更なる充実と利用促進のためには、鉄軌道の都市内交通の充実を図ることが必要であり、戦略施策の一つに、貴重な都市ストックである高岳引込線を活用した新交通システムの検討を挙げ、多様な効果をもたらすことが期待されるとしています。

この答申に基づき、小山市まちづくり総合交通戦略を定め、戦略の着実な推進に努められるよう要望します。